

# On y va! (オニバ)

## 日本は桜、ベナンはマンゴー

新年度を迎え、いかがお過ごしでしょうか。ベナンは学年の切り替わりが9月なので通常通りの生活です。ベナンは乾季と雨季の間で今が1年で1番暑いようです。日本の春は桜ですが、ベナンはマンゴーが美味しい季節です。1つ25円で美味しいです。果物で季節を感じる日々です。



運動会前のミーティングの様子

## SAKETE 運動会開催

任地サケテで運動会を開催しました。初めての開催でしたが、先生と子どもたちと協力して作り上げました。ベナン独自の遊びや動き、任地にあるものを使って競技を行いました。子どもたちは本気で取り組み、楽しそうでした。やはり、本気の姿は素晴らしい。



## 図工作品展示会

現地の先生の提案で図工作品展示会を開きました。図工の授業で作った作品を教室に展示して先生と児童で鑑賞を行います。他校の先生、保護者の方々なども参加して大賑わいでした。作品を返却した時の子どもたちは笑顔であふれ、準備から運営まで現地の先生と協力できたので充実感を感じています。



## ガーナに行ってきました！

隊員には任期中に定められた日数内で指定された国に旅行に行くことができます。その制度を利用して近隣のガーナに行ってきました。ベナンにはないケンタッキーや韓国料理を食べ、世界遺産を観光してきました。イギリスから独立した為に西アフリカでは珍しく英語圏の国です。日本ではガーナチョコで有名ですが、金が取れることでも有名です。首都にはショッピングモールがあり、映画館、ファーストフード、アパレルショップなどがある一方、市場はベナンと同様に人や物で混み合っていました。交通はほとんどが車で朝と夜は渋滞に見舞われることが多々ありました。治安は悪く、けん銃を自国で製造している為に流通しているらしく、



世界遺産ケープコースト

強盗や窃盗なども多発しているようです。世界遺産のケープコーストは元々、要塞でその後奴隷貿易の拠点として使われます。その為、場内には奴隷の収容所や「帰らずの門」というガーナを出る時の最後の門がありました。ベナンと同様に奴隷貿易を味わった国を訪問し、ベナンとの相違点を実際に見ることができたのは貴重な経験です。

## 奴隷の役目と物事の起源

ベナンやガーナといったギニア湾に面している国々はアメリカやブラジルに労働の奴隷として売られる貿易が行われていました。人を物として扱い、売買するということです。収容所や船の中は人がもののように詰められ、そこで亡くなる人も多かったそうです。船に乗る前に二度とそこには戻って来ることが出来ないことを示す「帰らずの門」を通り、そこでひととしての尊厳を失い、もの“になるのです。人の

尊厳を奪い物として生かすことが奴隷です。だが、時に文化を伝承する役目にもなります。ブラジルはベナンに似た祭りや踊りがあるようです。つまり、“もの”としてではなく“ひと”として受け入れられ、文化が伝わっていったのです。

物事には起源があり、それは現在とは関係ないかもしれないが起源を知ることによって物事の重要さや偉大さが分かるかもしれません。物事の起源を探求し、物事を深く理解してみましょ。私はもっとアフリカが起源となるものを発見します。